

第1集 好評発売中!

●「愛知大学との出会い」

(元NHK解説委員) 小林 一夫

●「愛知大学の原点は東亜同文書院大学」

(元ルーマニア特命全權大使) 小嶋 昌葉

●「東亜同文書院大学と愛知大学」

(元読売新聞社編集委員) 釜井 卓三

●「幻」でない東亜同文書院大学

(愛知大学文学部教授) 藤田 佳久

●カラーグラビア「愛知大学キャンパスウォッチング」

A5判76頁 定価500円(税込み)・送料240円

第2集 第2集刊行!

●「馬馬虎虎」の一語—同文書院終焉前後の思い出—

(元中部日本放送論説委員長) 松山 昭治

●「不幸な時代の青春の記録—東亜同文書院生と反戦運動—」

(中日新聞・東京新聞論説委員) 伊藤 喜久蔵

●「祖父、大内暢三の肖像—中日戦争開始時の東亜同文書院院長—」

(元NHK国際局アジア部長) 川原 寅男

●「十年ひと昔—それでも中国—商社マンの歩んだ五十年—」

(前上海交通大学日本語専攻) 吉川 積

●「特別寄稿—上海から豊橋へ—世紀の校歴をたどる—」

A5判88頁 定価500円(税込み)・送料240円

東亜同文書院大学と愛知大学

第3集 大好評に応じて、第3集刊行!

●「書院 上海 日本—わがこころの記—」

(元毎日新聞西部本社編集局長) 日野 晃

●「わが故郷 東亜同文書院と父 鈴木振一郎」

(早稲田大学第一文学部非常勤講師) 鈴木 康雄

●「上海同文書院と愛知大学」

(米カルフォルニア大学バークレー校訪問教授) 林 文月

●NHKテレビ番組「上海—幻の名門校—」

—東亜同文書院生の軌跡— スクリプト

(NHK名古屋放送センター番組制作ディレクター) 福田 哲夫

A5判88頁 定価500円(税込み)・送料240円

第4集 本シリーズ完結篇!

●私と中国—若き日の思い出—

(兼松井相談役) 小田 啓二

●幻の学舎—東亜同文書院—

(日本経済新聞記者) 中野 圭介

●敗戦前後の学長—本間喜一の人と足跡—

(朝日新聞社会部編集委員) 毛井 正勝

●東亜同文書院創立者—近衛篤磨の人と思想—

(愛知大学現代中国学部長・教授) 加々美光行

A5判96頁 定価500円(税込み)・送料240円

編集 愛知大学東亜同文書院大学記念センター

発行 六甲出版 神戸市灘区岩屋北町3-3-18

お求めはお近くの有名書店、
又は直接下記へお申し込み下さい。

愛知大学広報課

〒461-8641 名古屋市東区簡井2丁目10-31
TEL. (052) 937-8111

郵便振替口座: 00870-29104

第1~4集のうち2冊以上注文でも、送料は1冊分の240円とします。